

追加型投信 / 海外 / 債券

PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型) 決算・分配金のお知らせ

ファンド情報提供資料 / データ基準日: 2017年10月20日

平素は「PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは2017年10月20日に第77期の決算を迎え、基準価額水準、市況動向等を勘案し、当期の分配金(1万口当たり、税引前)を前期の50円から30円としましたことをご報告いたします。

今後とも引き続き、当ファンドをご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

分配金と基準価額(2017年10月20日)

分配金(1万口当たり、税引前)

30円

基準価額(1万口当たり、分配落ち後)

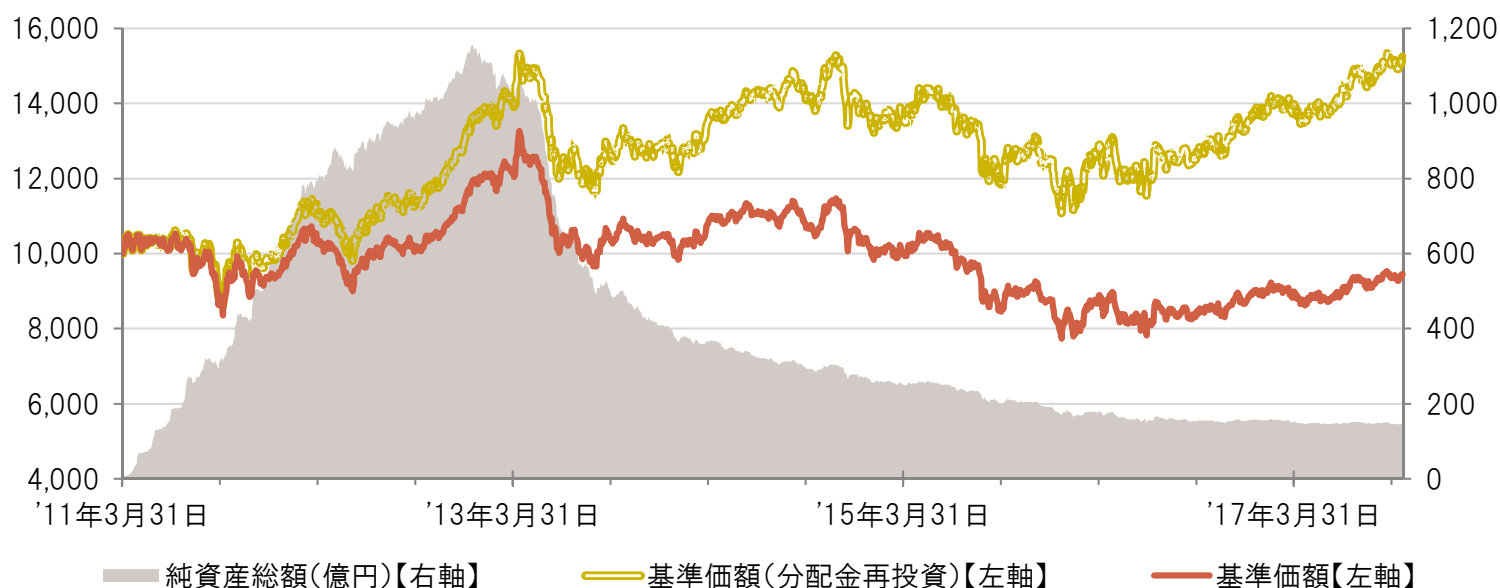
9,449円

【分配金実績(1万口当たり、税引前)】

第73期 (2017年6月)	第74期 (2017年7月)	第75期 (2017年8月)	第76期 (2017年9月)	第77期 (2017年10月)	設定来合計
50円	50円	50円	50円	30円	4,790円

・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

基準価額等の推移(期間:2011年3月31日~2017年10月20日)



◆ 基準価額、基準価額(分配金再投資)は設定日を10,000として指数化しています。◆ 基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後の値です。
◆ 信託報酬率については、後記の「ファンドの費用」に記載しています。◆ 基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)

分配金の引き下げについて

基準価額の水準や市況動向に加え、利子収益や分配原資の状況等を総合的に勘案し、分配金(1万口当たり、税引前)を30円に引き下げることといたしました。

当ファンドでは、基準価額の水準や市況動向に加え、利子収益や分配原資の状況等を総合的に勘案し、分配金の水準を下げ信託財産の成長を図ることが中長期的には投資家の皆さまの利益につながると考え、分配金の見直しを行うことといたしました。

2017年初来の投資環境と運用状況

【投資環境】

<債券市況>

2017年初来の米ドル建てエマージング債券(以下、エマージング債券)市況は、市場参加者のリスク許容度の改善等を背景に上昇しました。

エマージング債券投資において投資家の心理的な要因となる米国債券市況が、トランプ政権を巡る政治的な不透明感や拡張的な財政政策に対する期待の後退などから、利回りが低下(債券価格は上昇)する局面がありました。ただ、足下は税制改革に対する期待等を背景とした米国経済の楽観的な見通し或いは政策金利の上昇等を背景に、利回りはやや上昇(債券価格は下落)しています。

エマージング債券市況は欧州の政治情勢に対する懸念などを背景にスプレッド(対米国国債上乗せ金利)が拡大し、エマージング債券市況が軟調となる場面もあったものの、世界的に株式市場が堅調に推移し、市場参加者のリスク許容度が改善したことなどからスプレッドが縮小し、2017年初来で見るとエマージング債券市況は概ね堅調な推移となりました。

<為替市況>

2017年初来の為替市況は、豪ドル高・円安となりました。4月中旬にかけて中東や北東アジア地域を巡る地政学的リスクの高まりなどが意識され、豪ドルが対円で下落する場面がありましたが、その後、鉄鉱石などの資源価格が上昇する場面で豪ドルは対円で上昇に転じました。

足下は、オーストラリア準備銀行(RBA)当局者の発言等から、RBAが利上げに対して慎重な姿勢を示したとの見方が広がり、上値の重い展開となっています。

【運用状況】

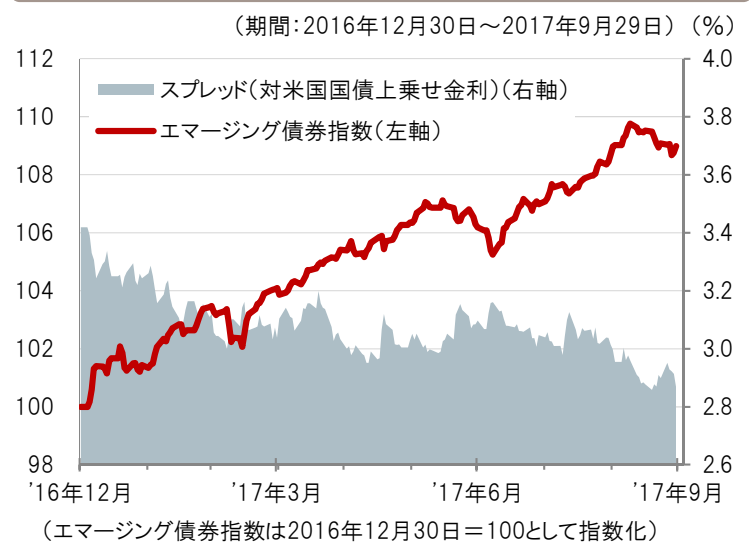
こうした投資環境の下、新興国の財政状況や対外収支などのファンダメンタルズ(経済の基礎的条件)に基づいて投資対象国の選別を行いました。

足下では、ファンダメンタルズの改善などが期待でき、中南米諸国の間で相対的に割安感があると考えられるアルゼンチンなどについて積極姿勢としています。当ファンドの基準価額(分配金再投資)は、エマージング市況が上昇したことや豪ドル高・円安になったことなどから、2017年初来で見ると上昇しました。

(2017年9月末現在)

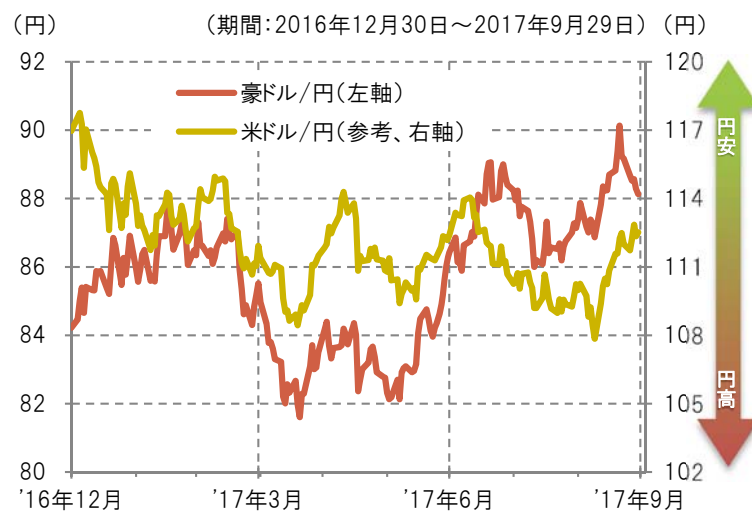
(ピムコ社のコメントを基に三菱UFJ国際投信作成)

エマージング債券指数(米ドルベース)とスプレッドの推移



(出所)Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

為替の推移(豪ドル/円)



(出所)Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮していません。■ 計測期間が異なる場合は結果も異なる点にご注意ください。■ 上記は指数を使用しています。指数については、【本資料で使用している指数について】をご覧ください。

※後記の【本資料のご利用にあたっての注意事項等】を必ずご確認ください。

PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)

今後の見通し・運用方針

【投資環境の見通し】

新興国は米国をはじめとする先進国の政治動向や金融政策、中国経済、コモディティ価格などの影響を受ける可能性があるものの、国際収支や外貨準備の動向、財政赤字の削減などの観点でファンダメンタルズは良好な状態にあると見ています。

また、世界的に資産価格が金融政策等により割高な状態にあると見られる中で、新興国の市場の資産の相対的な魅力度は高いと考えています。

こうした前提条件の下、新興国への投資に関しては、先進国の金融政策や保護主義的な通商政策が及ぼす影響が国によって異なると思われることから、新興国間の差別化が重要と考えています。

【今後の運用方針】

各国の財政状況や対外収支などのファンダメンタルズに基づいて投資対象国を慎重に選別する方針です。

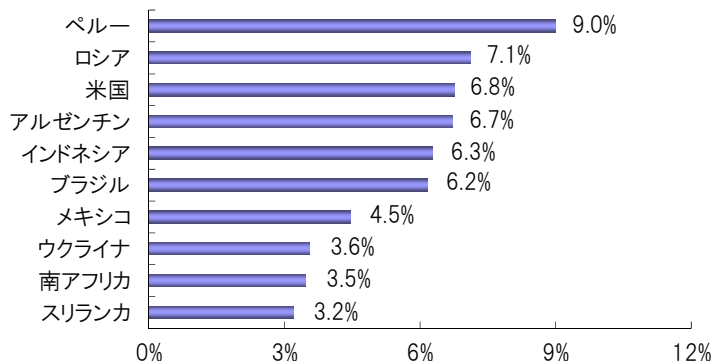
具体的には、政治動向には留意が必要なものの、ファンダメンタルズの改善が続いているブラジルや、ファンダメンタルズの改善などが期待でき、中南米諸国の中では相対的に割安感があると考えられるアルゼンチン、或いは政府によるインフラ投資や内需拡大による持続的な経済成長が期待できるインドネシアなどについて積極姿勢とする方針です。

一方、地政学的リスクや脆弱なファンダメンタルズ、高い対外資金依存度などを考慮し、トルコやハンガリーなどについては消極姿勢とする方針です。

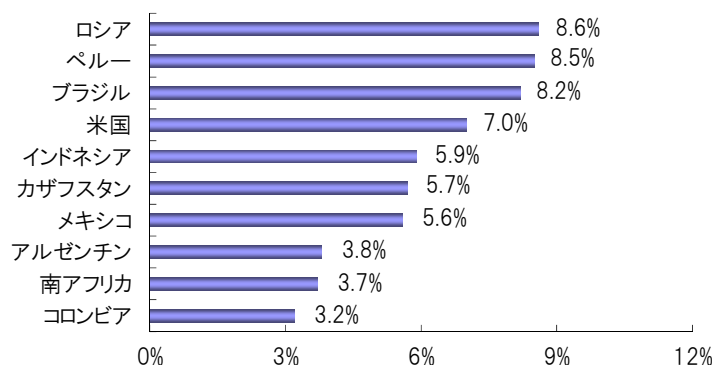
(ピムコ社のコメントを基に三菱UFJ国際投信作成)

2時点の国別投資比率の比較
(2016年12月末、2017年9月末の組入上位10カ国)

(2017年9月29日現在)



(2016年12月30日現在)



- ・実質的な投資を行う外国投資信託の月末の国別組入比率を表示。
- ・先物取引、スワップ取引、オプション取引を考慮して算出。
- ・上記は余裕資金運用に伴う短期金融商品保有分を含みます。

(出所)ピムコ社のデータより三菱UFJ国際投信作成

ファンドが実質的に投資しているピムコ エマージング ボンド インカム
ファンド(M)の運用状況

■上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

【本資料で使用している指数について】

■エマージング債券=JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド

JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイドとは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している米ドル建ての新興国債および国債に準じる債券のパフォーマンスを表す指数で、指数構成国の組入比率に調整を加えた指数です。

同指数の著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託から分配金が支払われるイメージ

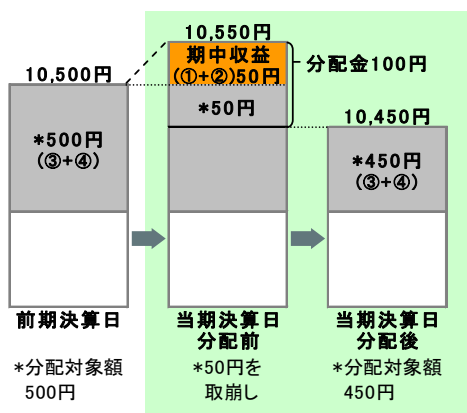


- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

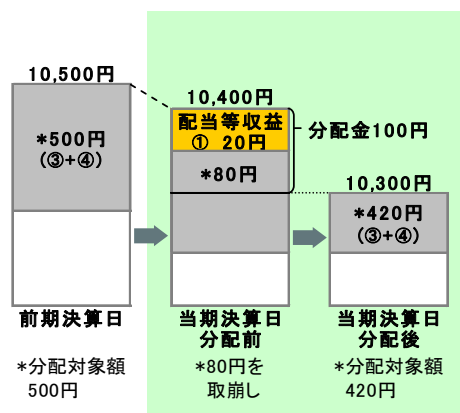
分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算日から基準価額が上昇した場合



前期決算日から基準価額が下落した場合



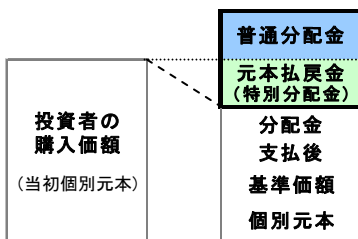
※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

分配準備積立金: 当期の①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益のうち、当期分配金として支払わなかった残りの金額をいいます。信託財産に留保され、次期以降の分配金の支払いに充当できる分配対象額となります。

収益調整金: 追加型投資信託で追加設定が行われることによって、既存の受益者への収益分配可能額が薄まらないようにするために設けられた勘定です。

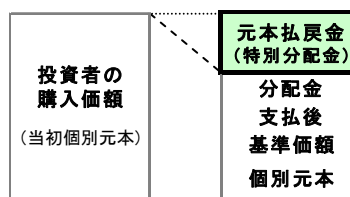
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりりが小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金: 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金): 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

購入時手数料に関する留意事項

お客さまにご負担いただく購入時手数料の具体例は以下の通りです。販売会社によっては金額指定、口数指定どちらかのみのお取扱いになる場合があります。くわしくは、販売会社にご確認ください。

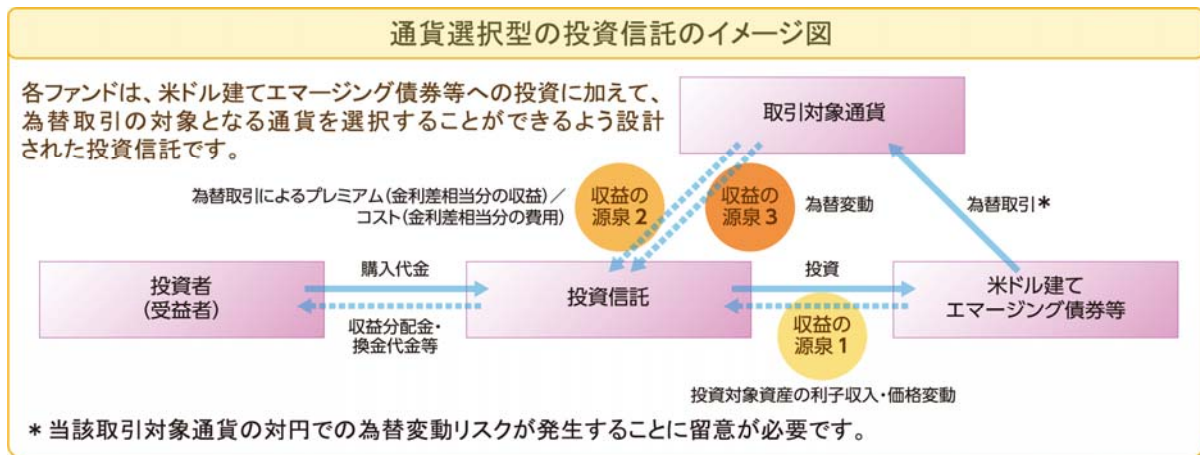
[金額を指定して購入する場合]

購入金額に購入時手数料を加えた額が指定金額となるよう購入口数を計算します。例えば、100万円の金額指定でご購入いただく場合、100万円の中から購入時手数料(税込)をご負担いただきますので、100万円全額が当該ファンドの購入金額となるものではありません。

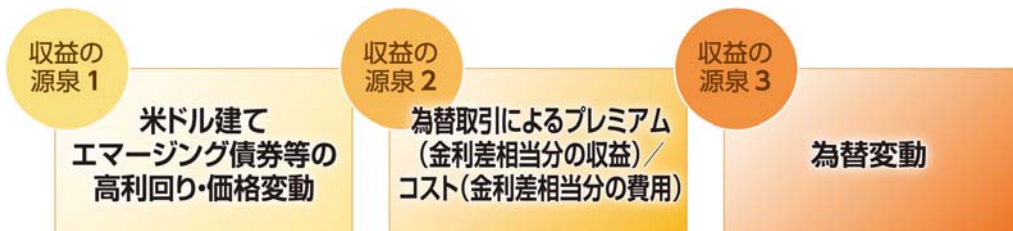
[口数を指定して購入する場合]

例えば、基準価額10,000円(1万口当たり)の時に100万口ご購入いただく場合、購入時手数料=(10,000円÷1万口)×100万口×手数料率(税込)となり、100万円と購入時手数料の合計額をお支払いいただくこととなります。

■通貨選択型ファンドの収益のイメージ



● 各ファンドの収益の源泉としては、以下の3つの要素があげられます。



● 各ファンドにおける収益の源泉と基準価額の変動要因は以下の通りです。

それぞれの収益源に相応してリスクが内在していることに留意が必要です。



❗ ただし、為替市場の状況によっては、為替取引によるプレミアム/コストが、金利差相当分からカイ離する場合があります。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

ファンドの目的・特色

■ファンドの目的

米ドル建てを中心とした世界のエマージング債券等を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。

■ファンドの特色

PIMCO ニューワールドインカムファンドは、以下の8本のファンドで構成される投資信託です。

<豪ドルコース>(毎月分配型)	/	<豪ドルコース>(年2回分配型)
<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	/	<ブラジルリアルコース>(年2回分配型)
<メキシコペソコース>(毎月分配型)	/	<メキシコペソコース>(年2回分配型)
<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	/	<世界通貨分散コース>(年2回分配型)

* 世界通貨分散コースにおいては、12通貨(豪ドル、ブラジルリアル、メキシコペソ、カナダドル、インドネシアルピア、インドルピー、韓国ウォン、ロシアルーブル、トルコリラ、ユーロ、英ポンド、米ドル)への実質的な配分は12分の1程度ずつになることを基本とします。ただし、投資環境、資金動向、為替の変動等により、実質的な通貨配分が12分の1程度ずつからカイ離する場合があります。

投資対象 米ドル建てを中心とした世界のエマージング債券等が実質的な主要投資対象です。

・主として円建外国投資信託への投資を通じて、米ドル建てを中心とした世界のエマージング債券(新興経済国の政府および政府機関等の発行もしくは保証する債券(ソブリン債券、準ソブリン債券))に実質的な投資を行います。また、エマージング債券と同様の投資効果を持つ派生商品を活用する場合があります。証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンド(わが国の短期公社債等に投資)への投資も行います。

運用方法 投資対象とする円建外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。

運用の委託先 投資信託証券への運用の指図に関する権限をピムコジャパンリミテッドに委託します。

為替対応方針 各ファンドが投資を行う外国投資信託においては、米ドル建てを中心としたエマージング債券等に投資を行う一方で、米ドル売り、各ファンドの対象通貨買いの為替取引を行います。これにより、「為替取引によるプレミアム(金利差相当分の収益)/コスト(金利差相当分の費用)」、「為替差益/差損」が生じます。

<世界通貨分散コースについて>

・通貨の分散を考慮し、原則として12通貨へ投資を行います。また、各通貨の実質的な配分が概ね均等になることを基本とします。
 ・組入通貨については、世界各国の長期的な経済構造の変化等を考慮し、入替えを行う場合があります。なお、資本規制等が設けられ、継続的な投資が困難となった場合等には、当該通貨を除外することがあります。

分配方針 「毎月分配型」は毎月の決算時(20日(休業日の場合は翌営業日))に収益分配を行います。「年2回分配型」は年2回の決算時(6・12月の各20日(休業日の場合は翌営業日))に分配金額を決定します。

「毎月分配型」

・原則として、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。
 ・分配対象収益が少額の場合は、分配を行わないことがあります。また、分配金額は運用実績に応じて変動します。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

「年2回分配型」

・分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。(基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。)

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

■ファンドの仕組み

・ファンド・オブ・ファンズ方式により運用を行います。

<投資対象ファンド>

- ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド II - クラスJ (AUD)(<豪ドルコース>、<世界通貨分散コース>が投資します。)
 - ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド II - クラスJ (BRL)(<ブラジルリアルコース>、<世界通貨分散コース>が投資します。)
 - ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド II - クラスJ (MXN)(<メキシコペソコース>、<世界通貨分散コース>が投資します。)
 - ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド II - クラスJ (CAD)(<世界通貨分散コース>が投資します。)
 - ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド II - クラスJ (IDR)(<世界通貨分散コース>が投資します。)
 - ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド II - クラスJ (INR)(<世界通貨分散コース>が投資します。)
 - ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド II - クラスJ (KRW)(<世界通貨分散コース>が投資します。)
 - ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド II - クラスJ (RUB)(<世界通貨分散コース>が投資します。)
 - ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド II - クラスJ (TRY)(<世界通貨分散コース>が投資します。)
 - ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド III - クラスJ (EUR)(<世界通貨分散コース>が投資します。)
 - ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド III - クラスJ (GBP)(<世界通貨分散コース>が投資します。)
 - ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド III - クラスJ (USD)(<世界通貨分散コース>が投資します。)
- マネー・マーケット・マザーファンド(わが国の短期公社債等に投資)

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

ファンドの目的・特色

- ・世界通貨分散コース(毎月分配型)および世界通貨分散コース(年2回分配型)が投資対象とする投資信託証券については、今後変更となる場合があります。
- ・各ファンド間でスイッチングが可能です。スイッチングの際の購入時手数料は、販売会社が定めるものとします。また、換金するファンドに対して税金がかかります。なお、販売会社によっては、全部または一部のスイッチングの取扱いを行わない場合があります。詳しくは、販売会社にご確認ください。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

投資リスク

■基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

価格変動リスク 一般に、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、ファンドはその影響を受け組入公社債の価格の下落は基準価額の下落要因となります。

■世界通貨分散コース(毎月分配型)および世界通貨分散コース(年2回分配型)以外の各コース
各ファンドの組入外貨建資産は主として米ドル建て資産ですが、米ドル売り、各ファンドの対象通貨買いの為替取引を行うため、各ファンドの対象通貨の対円での為替変動の影響を大きく受けます。

為替取引を行う場合で当該通貨の金利が米ドル金利より低いときには、これらの金利差相当分が為替取引によるコストとなります。ただし、為替市場の状況によっては、金利差相当分以上の為替取引によるコストとなる場合があります。

為替に関する取引規制等がある場合など、通貨によっては、取引量が少なく需給動向等の影響を受けやすいため、市場で取引もしくは公表されている金利と大きく乖離した金利水準をもとに取引されることがあります。このため、当該通貨の金利が米ドルより高いときであっても、為替取引によるコストが生じる場合があります。

為替変動リスク ■世界通貨分散コース(毎月分配型)および世界通貨分散コース(年2回分配型)
各ファンドの組入外貨建資産は主として米ドル建て資産ですが、米ドル売り、世界通貨買いの為替取引を行うため、当該世界通貨の対円での為替変動の影響を大きく受けます。

為替取引を行う場合で当該通貨の金利が米ドル金利より低いときには、これらの金利差相当分が為替取引によるコストとなります。ただし、為替市場の状況によっては、金利差相当分以上の為替取引によるコストとなる場合があります。

為替に関する取引規制等がある場合など、通貨によっては、取引量が少なく需給動向等の影響を受けやすいため、市場で取引もしくは公表されている金利と大きく乖離した金利水準をもとに取引されることがあります。このため、当該通貨の金利が米ドルより高いときであっても、為替取引によるコストが生じる場合があります。

*世界通貨は、豪ドル、ブラジルリアル、メキシコペソ、カナダドル、インドネシアルピア、インドルピー、韓国ウォン、ロシアルーブル、トルコリラ、ユーロ、英ポンド、米ドルが各々12分の1程度ずつで構成されます。

信用リスク 組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。

流動性リスク 有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。

カントリー・リスク 新興国への投資は、先進国への投資を行う場合に比べ、投資対象国におけるクーデターや重大な政治体制の変更、資産凍結を含む重大な規制の導入、政府のデフォルト等の発生による影響を受けることにより、価格変動・為替変動・信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。

■その他の留意点

- ・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

手続・手数料等

■お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
換金単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込不可日	次のいずれかに該当する日には、購入・換金はできません。 ・ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行の休業日 ・ニューヨークにおける債券市場の取引停止日 ※具体的な日付については、委託会社のホームページ(「ファンド関連情報」内の「お申込み不可日一覧」)をご覧ください。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受けたものを当日の申込分とします。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情(投資対象国における非常事態(金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等)による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等)があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。
信託期間	<p>■豪ドルコース(毎月分配型)／ブラジルリアルコース(毎月分配型) 2021年6月21日まで(2011年3月31日設定)</p> <p>■メキシコペソコース(毎月分配型) 2021年6月21日まで(2013年1月16日設定)</p> <p>■豪ドルコース(年2回分配型)／ブラジルリアルコース(年2回分配型)／メキシコペソコース(年2回分配型) 2021年6月21日まで(2013年2月20日設定)</p> <p>■世界通貨分散コース(毎月分配型)／世界通貨分散コース(年2回分配型) 2021年6月21日まで(2013年7月1日設定)</p>
繰上償還	各ファンドについて、受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合、または各ファンドの受益権の口数を合計した口数が50億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。 ■世界通貨分散コース(毎月分配型)／世界通貨分散コース(年2回分配型) 投資対象とするすべての外国投資信託が償還する場合には繰上償還となります。 ■各ファンド(世界通貨分散コース(毎月分配型)、世界通貨分散コース(年2回分配型)を除く) 投資対象とする外国投資信託が償還する場合には繰上償還となります。
決算日	<p>■豪ドルコース(毎月分配型)／ブラジルリアルコース(毎月分配型)／メキシコペソコース(毎月分配型)／世界通貨分散コース(毎月分配型) 毎月20日(休業日の場合は翌営業日)</p> <p>■豪ドルコース(年2回分配型)／ブラジルリアルコース(年2回分配型)／メキシコペソコース(年2回分配型)／世界通貨分散コース(年2回分配型) 毎年6・12月の20日(休業日の場合は翌営業日)</p>
収益分配	<p>■豪ドルコース(毎月分配型)／ブラジルリアルコース(毎月分配型)／メキシコペソコース(毎月分配型)／世界通貨分散コース(毎月分配型) 毎月の決算時に分配を行います。 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。</p> <p>■豪ドルコース(年2回分配型)／ブラジルリアルコース(年2回分配型)／メキシコペソコース(年2回分配型)／世界通貨分散コース(年2回分配型) 年2回の決算時に分配金額を決定します。(分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。) 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。</p>
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人受益者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

手続・手数料等

■ファンドの費用

お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料 購入価額に対して、**上限3.24%(税抜 3%)**(販売会社が定めます)
(購入される販売会社により異なります。くわしくは、販売会社にご確認ください。)

信託財産留保額 ありません。

お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用
(信託報酬) 日々の純資産総額に対して、**年率1.782%(税抜 年率1.65%)**をかけた額
ファンドが投資対象とする投資信託証券では運用管理費用(信託報酬)はかかりませんので、お客さまが負担する実質的な運用管理費用(信託報酬)は上記と同じです。

その他の費用・
手数料 監査法人に支払われるファンドの監査費用・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用・その他信託事務の処理にかかる諸費用等についてもファンドが負担します。
※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。
なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

●本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。●本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。●本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。●投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

●委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJ国際投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号

加入協会: 一般社団法人 投資信託協会

一般社団法人 日本投資顧問業協会

<ホームページアドレス> <http://www.am.mufig.jp/>

<お客さま専用フリーダイヤル> 0120-151034

(受付時間 営業日の9:00~17:00)

●受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

三菱UFJ信託銀行株式会社

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

販売会社情報一覧表

ファンド名称: PIMCO ニューワールドインカムファンド

商号	登録番号等	日本証券業 協会	一般社団法人 日本 投資顧問業 協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会
丸三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第167号	○			